所属・氏名（　薬学部薬学科　氏名：中島正光　）

	著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概　　要
1	（論文） フクロウ型体質オリジナル基準13項目	共著	2025 年 3 月	漢方の臨床	我々が提唱しているフクロウ型体質の基準を掲載した。多くの人が本疾患で悩んでいる。時に、若い人が多く、一人でも多くの患者を救いたいという気持ちがある。その為。この体質の特徴的症状と治療方法について記載した。
2	（論文） 台湾における伝統中医学の医療	共著	2025 年2月	漢方の臨床	台湾には西洋医学の医師と伝統医学の医師が存在している。日本とは制度が異なり、違いも多い。台湾の伝統中医学の医療についてまとめたものである。（総ページ12頁）
3	（発表） Drug induced pneumonitis caused by herbal medicine	単著	2024 年 10 月	2024TCVGH International Medical Conference	我々が世界で初めて報告した漢方薬による薬剤性肺炎の特徴、および我々が開発した世界初の間質性肺炎マーカーである KL-6 の診断における有用性について報告した。学会はシンポジウムでは、7 つの主要分野「最先端医療、スマート医療、精密医療、再生医療、国際医療、医学教育、医療の持続可能性」があり、22 のユニットと 180 の講演が行われた大きな国際学会である。
4	（学術論文） Kampo Medicine in Modern Medicine ～The Features of Kampo Medicine in Modern Medicine～	共著 筆頭	2022 年 11 月	Traditional & Kampo Medicine	第一回国際シンポジウムで述べられた現代における日本漢方の概要、特徴、そして中医学との違いなどについて英文雑誌の Traditional & Kampo Medicine に記載したものである。
5	（著書） 漢方医学大全	共著	2022 年 11 月	静風社	日本東洋医学会漢方医学書籍編纂委員会として編集および著者となり執筆している、漢方の著書である。著名な著者により記載された詳しい内容で、571 ページに及ぶ内容の濃いものとなっている。
6	（著書） 救急/急性期・病棟での漢方薬製剤の使い方	共著	2022 年 2 月	薬事	著書全体の概要：救急/急性期・病棟での漢方薬製剤の使い方の特別増刊号で、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患の漢方薬治療を解説した。 （総ページ数：270 頁） （著者名：加藤雅之,矢数芳英,中島正光など）
7	（発表） 特別講演漢方薬による薬剤性肺炎（臨床薬剤師に思いを寄せて）	単著	2021 年7月	日本薬学会第141年会	日本薬学会第 141 年会で特別講演を行った。我々が世界で初め紹介した漢方による薬剤性肺炎とその診断方法、また世界で初めて我々が開発した間質性肺炎に血清マーカKL－6について述べ、さらに、薬剤師の臨床参加への期待と希望を述べた。
8	（著書） 日英対照 漢方用語辞書 The Dictionary of Kampo Medicine	共著	2020 年5月	一般社団法人日本東洋医学会	著書全体の概要：漢方の基本用語の最新和英辞典である.漢方の和英辞典はほとんどなく,日本東洋医学会により漢方の国際化に対応できるように出版した.英文論文を作成時に活用できると考えている. （総ページ数：136頁） （著者名：中島正光など12名）

令和７年５月１日　　現在